

Konko Osaka

光輝

第17号
金光大阪中学校・高等学校
同窓会

【編集発行】
金光大阪中学校・高等学校同窓会
〒569-0002
大阪府高槻市東上牧1丁目3番1号
TEL (072) 669-5211
FAX (072) 669-5214
URL <http://www.kohs.ed.jp/>

【印刷】
タツミ印刷株式会社

グラウンド全面人工芝化、その他施設充実!!



同窓会総会案内

日時

平成二十八年九月十日(土)
十二時～十二時

場所

金光大阪中学校・高等学校
特棟三階 二年九組教室

今年度、母校金光大阪高等学校は、グラウンド全面人工芝化、また室内練習場、鉄筋コンクリート施工による三階建てのクラブハウスの建設、更にテニスコートも、全天候型のオムニコートに改修されるなど、学校施設の大規模な改装がなされました。ぜひ今年の文化祭、同窓会総会に來校いただき、施設の充実を見ていただきたいと考えています。

また、例年通り、総会に先立つ催しといたしまして恒例のランチャイムライブもお楽しみ下さい。今年は生物の教員にして、キーボードの奏者でもある池田佳寿子先生、And More の演奏をお楽しみいただきます。

その後の総会では、ここまですで一年間の同窓会の動きや、三十周年記行事を終えてここからの同窓会の活動等もお話しさせていただきます。

平成二十八年度文化祭二日目

《文化祭案内》

テーマ

「碧く輝け！未来に繋ぐ文化祭
～アモーレ金光!!～」

クラスの取り組み

中学一・二年 〈演劇〉
三年 〈和太鼓〉

高校一年

中庭展示・ビッグアート

高校二年

クラス発表
映像・パフォーマンス・音楽ステージなど

高校三年

模擬店

高槻ギョーザ・フランクフルト・せんべい(色々)・ハンバーガー・焼きそばなど

高校育友会

あべかわ餅・磯辺焼きなど

中学育友会

喫茶「ラ・ヤスメール」
金光饅頭・飲み物

※総会参加者には一人二〇〇円の金券をプレゼント。

〈十時三〇分～十二時三〇分まで〉

「会長挨拶」

同窓会会長

丹羽 晃 にあきら

同窓生の皆様におかれましては、益々ご壮健にてご活躍のこととお慶び申し上げます。平素は会運営にご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

会長となつて早くも一期二年の二年目を迎えております。これも会員の皆様のご協力あればこそと感謝致しております。

思い返せば、私が母校に入学当初、真新しい校舎やグラウンドを見て綺麗だなと思つた気持ちや、体育館・校歌ができ発表会が行なわれたことがつい昨日のことのように思い出されます。あれから、三十年という月日が流れているのが信じら

れません。

時は流れ、今年、母校が全面人工芝グラウンド(第二グラウンド含む)になり室内練習場・クラブハウス三階建てが新築され・テニスコート改修と次々と施設が整備され充実しています。人工芝にするために工事をしていく際には、元「ゴルフの打ちっぱなし練習場」の名残であるゴルフボールが見つかったそうです。体育の授業の際、グラウンドでゴルフボール拾いをした者にとつては感慨深いものがありました。

新しくなつたこの施設を活用して、後輩達が部活動を通して素晴らしい活躍する姿を同窓会として温かく見守っていききたいと思ひます。

その中で、夏の甲子園をかけた大阪大会において野球部が準優勝という素晴らしい成果を上げてくれました。大会を通して多くの卒業生と出会い、言葉を交わし喜びを共有することができました。改めて自分が「金

光生」であることを実感しました。「金光大阪」という名のもとに、在校生と卒業生が繋がり、毎日の暮らしの中に勇気や元気をたくさんもらうことができました。心から有難うと言いたいです。

母校の現在の様子は随時、同窓会の公式HPで紹介していきますので御覧ください。又、一度新しくなつた母校の姿を体育大会や文化祭にお越しになつてその目で確かめてください。

文化祭時に行われる同窓会総会でも、詳しい情報やこれからの母校についてお話ししたいと思ひますので是非お顔を見せてください。今後共、どうぞ宜しくお願い致します。



「ご挨拶」

金光大阪中学校・高等学校

ながえゆうのすけ
 学校長 長江雄之介


同窓会会員の皆様におかれましては、ご清祥のこととお慶び申し上げます。

近年、様々な場で、本校の教育力が一段と伸びている、という話をよく聞くようになってきました。

その勢いをより確かなものにするため、昨年から教育環境の改善に努めてきました。三月末には、他校では類のない壮大な人工芝グラウンド、四月末には、砂入り人工芝を導入した最新のテニスコート、六月末には、三階建てのクラブハウス・広大な屋内練習場などを整備しました。

緑が美しいグラウンドで行われた今年の体育大会は、

例年にも増して、千二百名以上の来賓。保護者・家族・卒業生の方々をお迎えし、大盛況でした。

校内の至る所から生徒の元気な声が響き、これからの整備に掛けた思いが、何年か先、大きな花を咲かせてくれることでしょう。

今春卒業した三十二期生は、本校で初めて国立大学(福井大学)医学部医学科へ合格したのをはじめ、京都大学工学部・九州大学航空工学等へ現役で合格、「関関同立」大学へも百名が合格し、各方面で高い評価を得ています。

卒業生が「金光大阪は、先生も生徒も一生懸命な学校」と言い、来校者からは「活気のある学校」「熱い学校」と言われる本校は、まだまだ伸び代の大きい学校です。

今後とも、皆様方のご支援を賜りながら、「文武両道の心豊かな人間を育む金光大阪」に尽力してまいりますので、よろしく願ひいたします。

全面人工芝化なる!! 母校グラウンド

教頭 津本 佳哉
つもと よしや



思わず寝転んでみたくなるような、綺麗でそして広大な人工芝グラウンドが遂に完成しました。全国に人工芝化をおこなっている学校はたくさんありますが、総面積1万4,694㎡は他には例を見ない大きさです。

創立30周年が過ぎはや4年が経とうとしていますが、予てからの念願でありました、グラウンドはじめテニスコート(2面)・第2グラウンド・中庭の全てが人工芝になりました。

した。学校内で土が残っている場所は、野球のダイヤモンドの黒土部分と花壇だけになります。正に緑一色、職員室から見ると吸い込まれそうな気持ちになります。



竣工奉告祭は、理事長先生はじめ学園理事の先生方のご列席を賜り、3月28日にグラウンド、4月30日にテニスコ

ートと執り行われました。その後、野球部・サッカー部・ラグビー部の3クラブは、それぞれ顧問の恩師の学校、金光八尾(野球・ラグビー)、賢明学院(サッカー)を招待してオープニングゲームを行い竣工に華を添えていただきました。

今現在は、授業はじめ、部活動で多くの生徒が使用しています。人工芝の利点という点と何といても雨が降ったあとでもグラウンド状況が良いため、何時でも使用が出来る事があげられます。また、思い切ったプレイもでき怪我の心配もありません。土の汚れがまったくないため、一昔前の「泥んこになりながら」という表現は人工芝では当てはまらなくなりました。何か爽やかなイメージが強く、



泥臭いイメージはありません。しかし勝負に關しての精神は、泥臭くあつてほしいものです。今後はこのグラウンドで思う存分プレイし、新たな歴史に刻み込まれる選手が輩出されることを楽しみにしたいと思います。

最後に本年度の体育大会(6月8日実施)は、全校生徒を越える1243名の来校者

においていただきました。人工芝の影響もあると思いますが、今までと変わらない生徒の一所懸命な姿が、この数字に表れるものだと思います。是非、頑張り続ける金光大阪を訪ねて下さい。9月の文化祭でのご来校をお待ちしています。思わず寝転んでしまいます。



人工芝グラウンド竣工奉告祭



第2グラウンド



室内練習場



クラブハウス



テニスコート



クラブハウス・室内練習場竣工

九期卒業生
横井 一裕
まこい かずひろ



3月の人工芝グラウンドの完成に続き、6月には3階建てのクラブハウスと野球部にとっては創部以来の念願であった室内練習場が完成し、竣工奉告祭が行われました。

クラブハウスは鉄筋コンクリートの3階建てで、1・2階には男子の部室とスタッフルーム。3階には女子の部活動の部室とスタッフルームを配置することにより、これまで校内の様々な箇所にあった部室を1つに集約することが

できました。1階には新設のトイレ・温水の出るシャワーも完備し、練習後に汗を流すことのできる素晴らしいクラブハウスが完成しました。

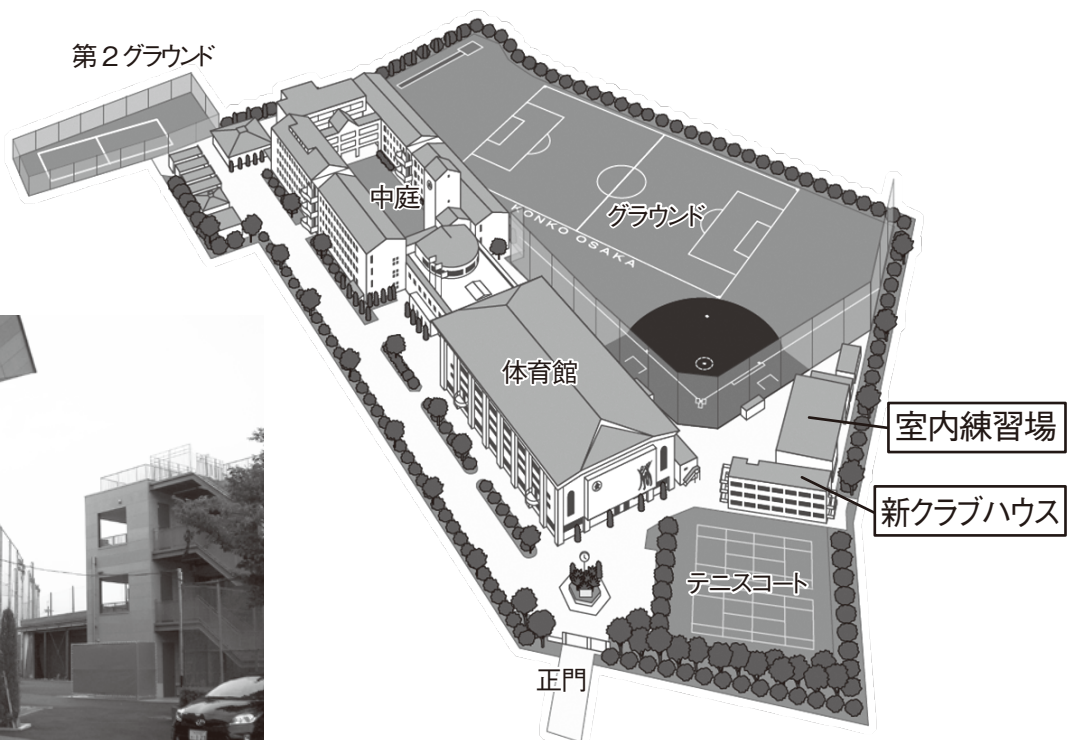
また、クラブハウスに隣接するかたちで野球部にとっては長年の念願であった室内練習場も完成いたしました。たて30メートルよこ15メートル高さは5メートルで、グラウンド同様に人工芝を採用し、投手が5人同時に投球練習ができるブルペン、3ヶ所同時に打撃練習ができるなど、府内でもトップレベルのものができました。これまでは雨天の時には校内でのトレーニングやランニング中心でありましたがこの室内練習場完成後は打撃や投球練習が確保できるとともに、晴天時でも利用

することで、130名の部員がいることで長年の悩みであった打撃練習の数の不足を解消することができました。

また可動式のネットを配置することで30メートル×15メートルのスペースを有効に利用することができ、投球や打撃練習以外の様々な用途に利用する事ができる最高の施設です。

昨年10月より始まった全ての新設改修工事がほぼ終了し、昨年までとは激変した環境の中で生徒達は生き生きと毎日活動しています。本校の部活動の更なる発展を期し、我々教員も生徒と共に毎日、おかげをいただきながら、努力する事で尽力して下さった方々に恩返しできるような頑張っていきたいと考えています。今後とも後輩達への御声

第2グラウンド



将棋部

顧問 赤井 保夫
あかい やすお



現在、部員数は1年から3年まで女子を含めて10名である。なお、囲碁将棋部とはいえ、実質将棋だけである。部活は、週一回、木曜日に軽音楽部の部屋に集まってきて、楽しく、意欲的に対局している。また、部屋の片隅をお借りし、盤駒書籍対局時計などを置かせていただいている。関心のある方は、ぶらりと立ち寄りされて部員たちの対局をご覧いただければ幸いである。

公式戦は、6月の選手権に始まり、夏季大会、女子大会、NHK杯、芸術文化祭など。竜王戦のように個人で申し込む棋戦もある。学校行事では、中学、高校のオープンスクールや、文化祭での自由対局場の催しなど。概ね以上が年間通じての活動の軸となる。

ちなみに、文化部とはいえ、囲碁や将棋はスポーツの世界のように勝敗がつく。テニスのように個人戦や団体戦もある。それでいて、普段の様子は、運動部のような厳格で規律である活動とは趣を異にする。

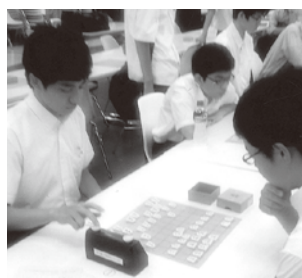
将棋は、通常一局100手前後で勝敗が決まるが、混戦にもつれ込み200手を越すことも珍しくない。序盤、中盤、終盤、いずれの局面においても、一手一手の価値が高い。特に終盤では一手を誤り、今まで苦戦があるが、あるいは大優勢が一瞬にして灰燼に帰すことも多い。公式戦で、そんな負け方をした夜は、普段明るい部員たちも眠れない。

若い人は、何をやっても上達が早い。コンピュータを中心とした情報社会の中で研究しやすい環境もあって、プロ棋士の間でも若い世代の棋士が活躍している。本校

の将棋部においても、入学した頃からは、見違えるほどの上達している部員もいて、若い人の力は、顧問の私の想像を超えたところにある。

将棋の勝ち負けがはっきりしていて、考えようによっては、大変酷な世界である。勝つていくらの世界とはいえず、それしか考えない部員はどうかと思う。コンピュータ将棋には無い、礼儀や、相手に対する思いやりを持てるクラブであって欲しい。また将棋の駒の動きや働きに、一種の芸術を見いだしてもらえたらと思う。私も生徒と一緒に精進していきたい。

どうか、今後とも、囲碁将棋部をあたかく見守って頂きたい。



第40回大阪府中等学校将棋選手権大会
男子C級個人戦準々決勝
本校生同士の対局となった。
3年 平良翔大君 対 1年 山野僚大君
(平良君が勝ち3位に入賞)
2016.6.11 於 大阪商業大学



第40回大阪府中等学校将棋選手権大会
男子B級個人戦
優勝 1年 直山陸生君
2016.6.11 於 大阪商業大学



第33回近畿高等学校総合文化祭三重大会
男子B級個人戦 大阪代表 山本隆幸君 (30期生)
2013.11.16 於 津センターパレスホール

軽音楽同好会

顧問 浦田 真一
うらた しんいち



ここ十年ほどコースティックギター同好会として活動してきましたが、今年度から会名を変え、軽音楽同好会として新たな気持ちを持ってリスタートしました。

この会名変更の経緯は、発会当初は、アコースティックギターを使って、フォークやニューミュージックを演奏するという目的でスタートしましたが、近年、生徒達の音楽的な趣向やスタイルがどんどん変化していき、アコギだけではなく、エレキギターやベース、ドラムを入れたバンドスタイルを求める生徒が増えてきました。

ただ本校は、放課後講習もあり、防音設備のある練習場があるわけではありませんしたがアコギ生音のマックスの音にドラム(電子ドラムで音量の調整可)エレキギ



ター、ベースギター等の音を合わせるということで、部活動顧問会議を経て、学校からの承諾を得ました。

普段の活動は、週四日の練習と月例会内ライブ、五月の島本町音楽フェスティバル、七月の五領ふるさと祭りの参加、そしてメインは九月の文化祭でのライブの成功を目指し、日々の練習に励んでいます。

ここ数年、学校から出ている部費によって機材も充実してきています。昨年は電子ドラムも購入し、ギター・アンプ類もご覧のラインアップで、他校の軽音部にも引けを取りません。



金光FC

金光第一高等学校第三期卒業

おさき しゅうじ
尾崎 修二



何の実績も伝統も無い、サッカー部。

3年間面白おかしく高校サッカーを楽しめたらいいかと思い、入部した金光第一高校サッカー部。

1年の時は先輩も優しく、和気藹々と楽しく狙い通りの高校サッカー部でした。それが2年になると、岩松先生の赴任で突如サッカー部が一変！練習はキツく、かなり厳しくしんどくなりました。

私も辛くて何度もサボろう、休もうと考えましたが、休めば出席してる仲間が走らされる！スクワットの回

数が増える！だから休めない！1人休めば×10、2人休めば×20と回数が増えていく、理不尽な掛け算を恨んだ事もありました。

今の体型からは考えられないですが、高校時代の体脂肪率は間違いなく一桁だったし、結構ムキムキだったと思います。(笑)

振り返れば、ホンマに辛くてキツイ高校サッカーでしたね。

でも、そんな地獄を乗り越えて、戦績はあまりパツとしなかったけど高校最後の大会まで頑張り抜いて引退。とても充実感があり、最後までやり切ったと感じました。「すごく大変だったけど、これで俺のサッカーも終わったな！」と、その時は思っていたのですが、まさか私のサッカー人生に続編があるとは想像もしていませんでした。

ある日岩松先生から電話があり、「近所の小学生のサッカーチームが指導者を



探してるからやってみないか？そこで良い選手を育てて金光に送り込め」と至上命令が下されました。(笑)

平日は仕事、週末は少年サッカーのコーチとしての生活が始まり、命令通り？何人かの教え子は後輩として送り込む事にも成功。

そして今は、金光大阪中学・高校内で活動しているKONKOF Cジュニアに指導の場所を変えて、週末だけのコーチをしながら教え子達を母校へ送り込んでいます。

将来は、自分が関わった子供達が金光大阪高校のユ

ニフォームを着て、全国の舞台に立ってくれたらなあ」と思いつつ、グラウンドへと向かう今日この頃です。毎年、年末にはサッカー部OBが集まり蹴り納めをし、夜には岩松先生を囲んで、自分達はどれだけ走らされた！〴〵スクワットを最高何百回した！だのと、当時の理不尽な自慢話に華を咲かせています。

今では、金光出身の指導者があちらこちらで活動していると聞きます。みんな私と同じ思いで教え子達を金光へ、そして全国へと…。

まさか自分がここまでサッカーに、金光に関わるとは思いませんでした。これからは、指導者として、OBとして関わって行くのかな？行ければいいな！と思います。



十二期同窓会



十二期卒業生
森本 茂樹
もりもと しげき

オリンピッククイヤーの今年、高等学校12期生の同窓会が初めて開かれた。卒業から20年、連絡すら取っていない学友が殆どである。風貌が変わり一見で名前が出てこずとも、ひとたび話をすると学生時代の記憶が紐解かれるから不思議である。

我々は90年代を学生として過ごした。世は平成の大



不況、進学や就職も苦労した。あの阪神淡路大震災にも見舞われた。世紀末を控え「ノストラダムスの大予言」が騒がれた時代である。混沌とした世の中にも係わらず、呑気な学生時代を過ごしていた過去の自分。今となっては目も当てられない始末である。あの頃は学校に行くのが楽しくて仕方がなかった。当時はアナログな時代。現代のように携帯電話で手軽に連絡が取れず、学校がコミュニケーションの拠点であった。学業や部活に勤しみ、学友との絆を深める貴重な時間を過ごしたのだ。

あれから20年。我々は社会の荒波に揉まれ、それぞれのフィールドに生きている。家庭を持つ者、責任あ

る立場にある者、夢を追いかける者。時代を共に過ごした学友の近況や活躍を耳にする機会が与えられた事に感謝せずにはいられない。この同窓会を通じて、更に深まった絆を絶やす事なく紡いで行きたい。

今回の同窓会はいつになるだろう。東京オリンピックが開かれる頃だろうか。



金光大阪高校野球部 第98回全国高校野球選手権 大阪大会準優勝

～各方面からの声～

金光生ってほんまに金光愛つよいよな☺(笑)野球部、知らんこばっかやけど応援いけてよかった☆来年は甲子園で校歌きけますように・・・

どれだけ点差がついても全力で応援する金光大阪のベンチとアルプス。高校球児のひた向きな姿に感動しま

最後の最後まで頑張る金光野球部 最高にかっこよかった! 金光素敵やなあって思った。

金光大阪の応援行ってきた☺金光を応援する人多かった!!! OB・OGさえも声枯らし応援する!! やっぱ金光ってみんなから愛される学校なんかな☺

～金光VS履正社～ 負けちゃったけどプレーしてる人も一生懸命応援してる人もみんなカッコよかったです球場でこんな見れて嬉しかった!

高校野球大阪大会決勝戦観戦。一応履正社の応援で行ったけど、金光大阪の諦めない姿勢を目の当たりにして涙が出



卒業生の皆様へ

入試広報部長

小林 聡こばやし さとし

同窓会の皆様には各方面でご活躍のことと存じます。今年も本校の生徒たちは、運動部は勿論のこと、文化部においても素晴らしい活躍をしており、卒業された皆様のお耳にも届いているかと存じます。

また、進路におきましても、毎年確実に実績を伸ばしており、文字通り「文武両道」で頑張ってくれています。

私たち入試広報部は、本校生徒の活躍を中学校や塾、様々な進学説明会等、あらゆる場面で広報活動を行っております。このような中で「金光大阪に子どもさんが通っている保護者の方から面倒見のいい学校だと聞いています。」とか「私も金光の卒業生で子どもをぜひ通わせたいと思っています。」

る。」というような事をよく言っていると思います。これらの言葉からも、卒業生の皆さまや保護者の皆さまからの暖かい後押しを感じております。

同窓会の皆様におかれましては、今後とも益々の応援とご協力をいただきたく、平成二九度入試に向けた行事日程を記載させて頂きますので、お知り合いの方々にお声がけ頂ければ幸いです。よろしくお願いいたします。

次年度の入試関係の行事

◎金光大阪中学校 学校説明会

6月19日(日) 10時～

8月20日(土) 10時～

10月8日(土) 9時30分～

10月29日(土) 9時30分～

11月23日(水) 9時30分～

◎オープンスクール

6月19日(日) 10時～

8月20日(土) 10時～

プレテスト

10月8日(土) 9時30分～

10月29日(土) 9時30分～

11月23日(水) 9時30分～

◎金光大阪高等学校 学校説明会

10月15日(土) 14時～

11月5日(土) 14時～

11月19日(土) 14時～

12月3日(土) 14時～

12月10日(土) 14時～

◎オープンスクール

7月9日(土) 9時30分～

8月29日(土) 9時30分～

平成27年度 同窓会会計決算報告

	摘 要	平成27年度決
	平成27年度より 繰越金	15,284,916
収入の部	26期生 終身会費(中学)	68,000
	32期生 終身会費(高校)	1,825,000
	利 子	940
	合 計	17,178,856
支出の部	会報「光輝」印刷・郵送代	1,149,329
	同窓会総会費用	292,140
	事務費	15,637
	弔慰金	41,200
	気仙沼ボランティア演奏交通費	539,700
	合 計	2,053,326
H28年度へ 繰越金		15,125,530
定期預金残高		4,880,696

会計 小澤 直美
会計 北田 幸美

平成27年度決算は、以上の通り相違ありません。

会計監査 阿知波 善之

キラリ卒業生

平成二十八年六月十八日(土) すがるホール(大阪府富田林市)にて、後藤育美(ことう・いくみ)さん(四期生)からお話を聞かせてもらいました。



—学生時代の思い出は—

後藤…三年間、本当に楽しかったです。いつも友達と一緒に笑って過ごしていました。修学旅行は、長野県にスキーに行きました。スキーは初めてだったんですけど、色々教えて頂いたもので、とても楽しむことができました。夜は先生たちも一緒に、楽しくお話ししたり歌ったりして…今でも大切な思い出です。

—勤務先である「エムズプロデューズ」という会社の仕事内容は—

後藤…全国各地の自治体、企業、学校関係、テレビ局、ラジオ局、広告代理店などの各種イベント企画、制作、運営等を行っています。もう少し細かく言います。

と、コンサート、お笑いライブ、講演会、トークショー、学園祭、学校行事、周年記念イベント、ホテルのディナーショー、子供向けイベント、スポーツイベントなど、色々なイベントの総合プロデュースの仕事です。

―プロデュースという事ですか?―

後藤…はい、そうですね。ご希望やご予算に合わせまして、企画や実施、運営面などのご提案をしていきます。芸能人（歌手、タレント、講師など）のブックイングやスケジュール調整など：様々なご要望に添えるように動いていきます。

―印象に残っている方は?―

後藤…今まであらゆるジャンルの方々とたくさんのお仕事をさせて頂きました。老若男女：とても数えきれないぐらいです。学生時代のアイドルだった方や憧れの人と一緒にお仕事ができること。例えば、田原俊彦さん。実際お会いしてみても本当に素敵な方でした。あと女優の長谷川京子さんなど：最近では、野村克也さん。すごく心が温かくて、優しい方でした。ご自身の経験談や野球のお話など、楽屋でも貴重なお話を色々と聞かせて頂きました。

―学校関連の仕事もあるので、すか?―

後藤…はい。学園祭のお仕事もやっています。講演会のご依頼などのお話もよくあります。私の母校の京都の大学でもいろんなお仕事をさせて頂いています。全国からオフアアが多数来ているような人気アーティストのスケジュールをマネージャーさんと何度もお話しをしながら、貴重なスケジュールを預けて下さった時は、感激のあまり、一人で嬉し泣きました。その時のアーティストは、倅田来未さんでした。そして DA PUMP さんやゴスペラーズさんなど：お笑いでは、オードリーさんが大ブレイクした時に、全国で1校だけ学園祭のスケジュールを頂き、実現できた時もすごく感動的でした。チュートリアルさんやオリエンタルラジオさん他、通常スケジュールがなかなか出ないお笑い芸人の方々ともお仕事ができ、貴重な経験を重ねることができました。人と人の繋がりがどれだけ大切なのかを、仕事を通じて学んでいます。

―人間性を含めこの方は凄いという方は?―

後藤…たくさんいらっしゃいますが：先日初めてお仕事をさせて頂きました菊池桃子さん。大人気のアイドルでしたが、今でも変わらない可愛らしさと初々しさ、とても素

直で謙虚で上品で、本当に素敵な女性だと思います。

―今、菊池桃子さんは、大学で授業も担当されていると聞きましたか?―

後藤…はい。「もつと色んな勉強がしたいんです。」とおっしゃっていて、とてもバワフルな方でした。見た目と内面のギャップにも驚かされました。(笑)

―この仕事をするきっかけは?―

後藤…子供の頃からの夢が「歌手」でした。歌手を目指して東京に行く予定でしたが、大好きだった祖母が大反対しまして：それから迷い悩みましたが、歌手への夢はあきらめることにしました。そして芸能関係に関わる仕事をしてみたいと思いました。

―イメージしていた仕事と、実際に仕事をされてみた感じはどうですか?―

後藤…仕事を始めた頃は右も左も何もわからなくて、自分の思い描いていたものと違っていたりすることもあり、驚きの連続でした。そして時間が不規則だったり、朝早くから夜遅くまで仕事をする

―仕事で一番大事なことは?―

後藤…芸能人や有名人の方々とお仕

事をしていきますので、一番大切にしていることは「気遣い」と「心配り」です。どんな方にも真心を持って接しています。「一緒にお仕事をする時間は、キャストの皆さんに心地よくお仕事をさせて頂けるような空気を作れるようにと心がけています。あと売れている人、売れていない人に「差」をつけない、とかです。

―学生時代から、人とのコミュニケーションが好きタイプだったのですか?―

後藤…そうですね。休み時間には、違うクラスの友達ともおしゃべりしたり、職員室に行つて、先生方とお話したり：津本先生には、体育を教えて頂きました。ドジな私にもとても優しく教えて下さいました。(笑) 同窓会三十周年記念式典の時に、教頭先生になられたと聞きまして：すごい! と思いました。社会科の瀬口先生にも悩み事など、いろんな話を聞いてもらっていました。

―津本教頭先生から後藤さんを紹介して頂きました!―

後藤…そうなんです! とても嬉しかったです。ありがとうございます。

―今後の目標について―

後藤…はい。私は、短大を卒業してからずっと自分の好きな仕事を続けていられることに感謝して、と

ても幸せなことだと思つていきます。仕事面ではいつも社長が「自分の思うようにやってみなさい。まず自分で切り拓いてみて」と言ってくれます。そんな社長のおかげで、今までたくさんの夢を叶え、実現することができました。これからは今の仕事を続けていきながら、文を書いたりするのが好きなので、大好きだったおばあちゃんへの想いと感謝の気持ちを形にしていきたいと思つていきます。おばあちゃんの本を出版するのが今の私の夢です。

―本日はありがとうございました。―

後藤…ありがとうございました。(敬称略)



(取材・写真 丹羽晃、大宅崇、小澤直美)

母校、「どきワク関西」で紹介される!!!

「持つべきものは母校」



9期生 おか 9期生 (放送作家・コラムニスト)

今年の4月より3カ月の期間限定番組としてスタートした「どきワク関西」(J-COM地デジ11ch)。関西の様々な場所からスタジオへ中継を結び紹介していく情報バラエティー番組である。この番組の構成を担当する事となり企画会議へ参加。プロデューサーより「北摂の特色ある高校から中継できないか？」と議題があった。これまで口にしなかった学歴を何気に明かす。



ると満場一致で「いいねー」のリアクション。ぶっちゃけ想定外の反応だった。

とんとん拍子で話が進み早速、母校へ打診。すると間髪いれずに「OK」の返事をいただく。ここ最近、コンプライアンスの関係で撮影NGの学校が増えている。そんな中、学校を上げての柔軟な対応は流石である。

そして迎えた4月20日(水)。当日、スタジオではタレントのU.K.氏と吉本期待の漫才コンビ「尼神インター」が待機。中継レポーターは、お笑いタレントのちえく田氏が担当した。オープニングは、わが校のシンボルと言える不二橋から校門を撮影。夢にまで見た光景である。まずは、津本教頭による学校案内。背景に並ぶトロフィーや賞状でこれまでの栄光と軌跡を紹介した。続いてサッカー部。高3時の担任である岩松先生が「岡、どないしたらえ

えねん？」と気さくに聞いてくる。卒業して20年以上経つが時間を全く感じさせない打ち合わせ。完成したての人工芝生グラウンドで部員全員が練習を止めて撮影に協力してくれた。最後は、吹奏楽部。中庭で「エル・カンパニチェロ」を披露。ダイナミックな演奏で金光大阪らしさをお茶の間へ伝えることができた。

今回、取材に協力していただいた学校関係者、後輩諸君(↑言ってみなかった言葉)には感謝の言葉しかない。これからも互いにより関係を築いていきたい。



編集後記

先日、四期生の後藤育美さんの取材に行かせて頂きました。芸能関係のお仕事をされておられますが、華やかな芸能界の中で、裏方のお仕事をされておられます。普段私達が生活する中で知る事のできない事を色々聞かせて頂き、大変勉強になりました。こういう裏方の方々がいられてこそ、表の方々が華やかになるのだなと思わせて頂きました。さて、今後「光輝」では、様々な職種に就かれておられる卒業生の方々を取り上げていきたいと思っています。自薦・他薦を問いませんので、どしどしご紹介してください。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

(大宅)

